



令和8年7月21日  
統合幕僚監部

(お知らせ)

## 中国及びロシア海軍艦艇の動向について

令和8年7月21日(火)午前6時頃、海上自衛隊は、南硫黄島(東京都)の南東約170kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦(艦番号「103」)、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「124」)、フチ級補給艦(艦番号「903」)及びロシア海軍ステレグシチー級フリゲート(艦番号「343」)の計4隻を確認した。

その後、これらの艦艇が、硫黄島(東京都)の東約220kmの海域を北進したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、7月16日(木)に沖縄本島と宮古島の間の海域を南進し、19日(日)に沖ノ鳥島(東京都)の南西の海域を北東進したものと同一である。

また、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「124」)は、7月19日(日)に、沖ノ鳥島の南西約180kmの海域において射撃訓練を実施したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第2水上戦隊所属「さみだれ」(呉)により、警戒監視・情報収集を行った。

# 行 動 概 要

